

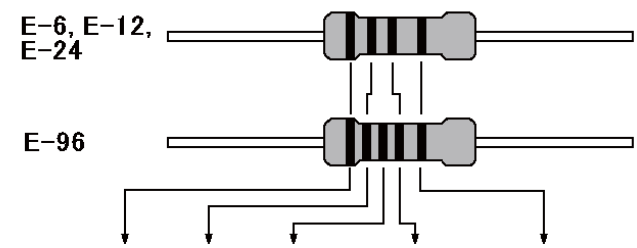
公称抵抗値の記号表示 (JIS C 5062:1997)

公称抵抗値は、原則として抵抗値許容差が $\pm 2\%$ 、 $\pm 5\%$ 、 $\pm 10\%$ 及び $\pm 20\%$ 以上のものは、E-6、E-12 又は E-24 数列の有効数字 2 桁とべき数の合計 3 桁の数字で表し、抵抗値許容差が $\pm 1\%$ 以下のものは E-96 数列の有効数字 3 桁とべき数の合計 4 桁の数字で表す (RM シリーズについては抵抗値許容差に関わらず 4 桁の数字表記とする)。ただし、2.5 及び 5.0 を標準数列に加える。

なお、小数点を必要とする場合は、小数点の位置にアルファベット大文字の“R”を表記する。(0.1 Ω 未満の抵抗値の場合、R0 と有効数字 2 桁の合計 4 桁で表す。)

表示例	3 桁表示	0 Ω → 0R0 (ジャンパ-)	4 桁表示	0.051 Ω → R051
		1.5 Ω → 1R5		1.47 Ω → 1R47
		15 Ω → 150		147 Ω → 1470
		150,000 (150k) Ω → 154		147,000 (147k) Ω → 1473

公称抵抗値及び許容差の色表示 (JIS C 5062:1997)



色	第一 数字	第二 数字	第三 数字	倍率 (10 のべき数)	抵抗値 許容差
黒	0	0	0	10^0	—
茶	1	1	1	10^1	F ($\pm 1\%$)
赤	2	2	2	10^2	G ($\pm 2\%$)
橙 (黄赤)	3	3	3	10^3	—
黄	4	4	4	10^4	—
緑	5	5	5	10^5	D ($\pm 0.5\%$)
青	6	6	6	10^6	C ($\pm 0.25\%$)
紫	7	7	7	10^7	B ($\pm 0.1\%$)
灰色	8	8	8	10^8	—
白	9	9	9	$10^9 (10^{-3})^*$	—
金色	—	—	—	10^{-1}	J ($\pm 5\%$)
銀色	—	—	—	10^{-2}	K ($\pm 10\%$)
色を つけない	—	—	—	—	M ($\pm 20\%$)

*巻線抵抗器の場合、 10^{-3} として用いる。

チップ抵抗器 RC1608 E-96 数列の 3 桁表示 (部品上面印字のみ)

RC1608 は本体印字スペースが小さいため、抵抗値記号が E-96 数列 (4 桁) のものの部品上面印字については、**表 2** “E-96 数列 2 桁化対応記号” の 2 桁数字と **表 1** の乗数記号を組合せた 3 桁で表示する。

表示例	12.1 Ω → 09X	3,320 (3.32k) Ω → 51B
	475 Ω → 66A	28,700 (28.7k) Ω → 45C

表 1. 乗数記号

表示記号	A	B	C	D	E	F	G	H	X	Y	Z
乗 数	10^0	10^1	10^2	10^3	10^4	10^5	10^6	10^7	10^{-1}	10^{-2}	10^{-3}